

イベントの参加決定通知に関するメールの誤送信について

(社会教育課)

教育部社会教育課においてイベントの参加決定通知に関するメールを誤送信した事案が発生しましたので、以下のとおり、当該事案の内容と再発防止策等について公表いたします。

また、関係者の皆さんには、多大なるご心配やご迷惑をおかけすることになり、心からお詫び申し上げますとともに、再発防止策を講じることにより、今後このような事案が生じないように努めてまいります。

1 事実経過 :

(1) 令和7年10月9日（木曜日）

- ・ 社会教育課の職員が、イベントの参加決定通知に関する連絡を行うため、参加者の保護者63人にメールを送信した。
- ・ 送信したメールを確認したところ、「BCC」（メールを受信した他の受信者にメールアドレスが表示されない）欄にメールアドレスを入力すべきところ、「TO」（メールを受信したメンバー全員にメールアドレスが表示される）欄に入力して送信していたことが判明した。
- ・ 63人に対し、メールで本件事案について謝罪するとともに、誤送信したメールの削除を依頼した。

(2) 同日～同月20日（月曜日）

- ・ 63人に対し、改めて電話又は自宅を訪問し謝罪を行った。

2 漏えいした情報

63人のメールアドレス

3 漏えいの原因

- ・ 「BCC」欄にメールアドレスを入力すべきところ、「TO」欄に入力し送信した。
- ・ メール送信時に、複数人による確認を行っていなかった。

4 再発防止措置

- ・ 定期的に個人情報の取扱の注意事項について、確認を行う。
- ・ メールを複数人に送信するときは、「BCC」欄にメールアドレスが入力されているかを必ず複数人で確認する。